

《地方創推進交付金》 平成 30 年度事業実績

資料5

事業名	小さな拠点の推進を中心として地域振興策を展開するミホー・アフター事業										
事業の概要	「ミホー・アフター事業」においては、「これまでの美浦村＝Before」から、地域交流拠点施設を中心とする地域振興策の実施・展開により、「多くの人たちが集まり、活性化する新たな美浦村の姿＝After」を目指すものとして理念化する。本村の地域振興策を明らかにし、関係機関等の共通認識を図るため、シティプロモーション戦略プランを策定するとともに、交流人口の拡大、ひいては転入者の増加につなげるため効果的な情報発信を行う。さらに、「東京医科歯科大学霞ヶ浦分院跡地」の活用方策を検討し、小さな拠点と連携した地域の魅力向上を図る。これにより、村内外からの交流・観光拠点としての位置づけを強化し、モデルケースとしての先進性を維持する。										
事業始期	平成30年4月					事業終期	平成31年3月				
事業費		交付金額		実施事業							
11,424,000 円		5,690,140 円		「東京医科歯科大学霞ヶ浦分院跡地」の活用方策の検討として、有識者対象と一般対象の内覧会を開催。双方からの貴重な意見を取りまとめた。							
重要業績評価指標（K P I）①			現状値	目標年月	目標値	実績値	達成率	内部評価		評価	
直売所並びに6次化商品年間売上合計額			22,388千円	平成31年3月	70,000千円	84,604千円	130.7%	A	目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。		
重要業績評価指標（K P I）②			現状値	目標年月	目標値	実績値	達成率	内部評価		評価	
社会増減			△232人	平成31年3月	△290人	△147人	△146.6%	I	実績値が現状値より改善している。		
重要業績評価指標（K P I）③			現状値	目標年月	目標値	実績値	達成率	内部評価		評価	
買い物地元吸収率			6.07%	平成31年3月	6.28%	8.13%	981.0%	A	目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。		
総合戦略の位置付け						今後の取組					
基本目標 1 新しい「美浦村」づくり 基本目標 2 見たい・住みたい・住み続けたい 魅力あるまちづくり 基本目標 4 安心して暮らしやすいまちづくり			数値目標：地域交流拠点の年間延べ利用者数 【平成31年】600,000人 〔現状値実績なし【平成27年】〕 数値目標：転入者数【平成31年】543人 〔現状値687人【平成25年】〕 数値目標：転出者数843人【平成31年】 〔現状値888人【平成25年】〕			美浦村のマスコットキャラクターに「みほ一す」が決定したことから、「みほ一す」をメインに美浦村のイメージアップを図るPRを行っていくほか、東京医科歯科大学霞ヶ浦分院跡地の有効利用についても検討を重ねていく。					